



2018-2019年度 樋口 雅之 会長

第2773回 例会

2019. 3. 7

会長あいさつ

週報 No.2107
発行 2019年 3月14日

会長 樋口 雅之
幹事 宇多村海児
副会長 須田 悦正
副幹事 斎藤 修弘
編集責任者・公共イメージ向上委員会
委員長 齋藤 哲雄

ビジターゲスト

RID2590 横浜都筑RC
職業奉仕委員長 市澤匡志様

埼玉県赤十字血液センター
献血推進一部
副部長 岡田 辰一様
主事 高橋 賢 様

米山記念奨学生
鄭 維嘉(てい ゆいか)さん

行事予定

3月21日 定款の規定により
休会

3月28日 卓話「ベトナム
国際奉仕報告」
深澤国際奉仕委員長
大木(保) 〓副委員長

皆さまこんにちは。本年度第34回の例会に多数の皆さまにお越しいただきまして、誠にありがとうございます。本日は、RID2590 横浜都筑RC 職業奉仕委員長 市澤匡志様、ようこそ！市澤さんは、私の大学時代のゼミの同級生で、大学3～4年生の間、一緒に学生生活を過ごしました。市澤様、後ほど、ご挨拶をお願いいたします。

また埼玉県赤十字血液センター 献血推進一部 岡田辰一様・高橋様、米山記念奨学生 鄭維嘉さん、ようこそいらっしゃいました。

さて、まずは先週の例会振替で、2月27日(水)クレア鴻巣にて開催されました、第5G・IMにご参加いただいた15名の皆さま、そして米山奨学生の鄭さん、ご参加誠にありがとうございました。当日各クラブの活動報告で上尾RCはグループ内のトップバッターで私が前年度下期から本年度上期の1年間の活動報告をさせていただきました。その後、記念講演として公益財団法人国際研修交流協会の吉田先生より、～準天頂衛星みちびき(日本版GPS)「G空間社会の実現に向けて」～というテーマで講演がございました。本会議の最後に、次年度主催者挨拶で当クラブの島村次年度ガバナー補佐と、次年度ホストクラブ会長挨拶で須田会長エレクトが挨拶をされました。次年度は島村ガバナー補佐・須田会長のもと、当クラブがIMを主催ということになりますので、皆さまのご協力をお願いいたします。

そして3月3～6日の4日間、国際奉仕プロジェクトで、鴻巣RCさん、春日部イブニングRCさんとともに、ベトナム・ダナンへ行ってまいりました。当クラブからは深澤国際奉仕委員長、大木副委員長、齋藤博重バスト会長、久保田バスト会長、そして私の5名の参加でした。

ベトナム戦争の際のアメリカ軍による「枯葉剤」の攻撃を受けた人々が遺伝子異常をきたしてしまひ、約50年を経た今日においてもその子孫が水頭症やダウン症などの障害をもって生まれてきてしまうことがあり、アメリカによる補償は第2世代までで既に打ち切られておりまして、現在の障害児たちは第4世代が多いそうです。

今回はダナン市内の「ダナン障害児・捨て子養育センター」を訪れこのような障害児たちに出会ってきました。特に水頭症などの重い障害をもって生まれた子供たちは、自分の力では話すことも立つことも食

委員報告

国際奉仕委員会 深澤 圭司委員長

先ほど会長あいさつの中にもあったようにベトナムで国際奉仕を行ってまいりました。ご支援ご協力いただいた皆様への感謝を申し上げます。3月28日の例会で報告させていただきます。よろしくお願いいたします。



ベトナム・ダナン 国際奉仕プロジェクト 2019/03/03(日)～06(水)

ビジターゲストあいさつ

埼玉県赤十字血液センター 献血推進一部 副部長 岡田辰一様



この度も4月4日に献血のご協力をいただけるということで、お願いと、今現在の血液事情についてお話しさせていただきます。現在、埼玉県では血液需要が非常に増えています。理由は、がんという病気が増えてきており、がんは治る病気ですが、輸血が増えています。また都心に行く、大病院へ通っている埼玉県民が多いことから、5年間で県下に病院を増やしている最中です。

最近、水泳の池江璃花子さんのニュースがあり、輸血の意識が高まっています。治療方法の一つである骨髄移植をされると輸血に伴ってきます。献血ルーム・献血バスでは骨髄の登録もできます。主として骨髄移植財団が行っていますが、採血は日本赤十字社が承っています。骨髄登録をされてはいいかかということでしたら、財団から職員に来ていただき、献血活動の際に数ccを頂いて、登録にご協力いただくことができます。こちらもご検討いただきたく、よろしくお願いいたします。

幹事報告

宇多村 海児幹事

◇3月のロータリーレートは1ドル=110円です。

◇財団ニュースによるRIへの寄付総額で日本は世界第2位に躍進しました。1位アメリカ、3位韓国になります。

◇4月4日12:30～16:30に献血活動を行います。ポスターも届いていますのでお持ち帰りいただきたくお願い申し上げます。

◇年会費の入金がまだの方は納入をお願いします。



横浜都筑RC 職業奉仕委員長 市澤匡志様



皆さまこんにちは。横浜都筑RCから参りました市澤匡志と申します。私は樋口会長と、大学の同級生で、Facebook等で上尾RC様の活動＝樋口君の奮闘ぶりを目にする機会が増え、伝統あるクラブで頑張っている樋口君を一度応援しなければならぬと思いついた次第です。樋口君は、大学のゼミでは代表を務めていたリーダーシップがある優秀な人物ですので、皆さまに可愛がっていただけて会長を務めてくれるのだと思います。本日は横浜都筑RCのバナーもお持ちしました。縄文式土器がデザインされています。バナー交換をさせていただきエールを送りたいと思います。

例会主題

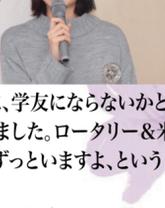
2年間を振り返って

米山記念奨学生 鄭 維嘉(てい ゆいか)さん

皆さん、こんにちは。鄭維嘉です。米山記念奨学生期間が修了するというのは寂しさもありますが、そんなに実感はわかりません。先日、米山の合同委員会での学友の会長とお話しをして、学友にならないかと誘われて、学友になることを決めました。ロータリー&米山と縁をきるわけではなく、私はずっといますよ、というわけであり寂しくありません。

本日は「2年間を振り返って」という題ですが、喋ったら長くなってしまったので簡潔にまとめてみました。

まず最初に私が米山記念奨学生になるまでの話ですが、選考から合格発表まで数か月かかりました。無事合格したのですが、芝浦工業大学の米山奨学生は私1人でした。ここでトラブルが起きました。大学のキャンパスが3年生から豊洲に移ったので、都内の世話クラブに変えられないか相談したのですが、



選考が埼玉だったので世話クラブは変えられないとのことでした。また上尾クラブさんは木曜が例会ということで、大学の必須科目が木曜にあるため、例会に出席できず、奨学生を辞退しなければならないのかも、という事態になりました。そこで当時の米山記念奨学部員の栗原委員長と相談して、頑張って上尾クラブの夜間例会だけでも出席すればよいということになり承諾となりました。

初めはシステムがわからず、友達もいなく独りで気まずかったです。カウンセラー初顔合わせの時に1年目のカウンセラーの樋口さんと会ったのですが、他のクラブのご年配のカウンセラーと比べてとても若く緊張しました。入学式はスピーチが苦手なこともあり、緊張しておしてました。

2年間で、身近な存在でいちばん私を助けてくれたのは他の奨学生たちです。みんなすぐに仲良くなってLINEも交換しました。奨学生は留学してきて家族と離れ離れに日本に1人で行けるけれど「日本でひとりぼっちじゃないよ、寂しくないよ」と教えてくれてすごく温かい気持ちになりました。また、みんな学んでいる専攻は違うけれど日本で頑張っているという事実は変わらなくて、私も頑張らなくちゃ、という気持ちになりました。また米山記念奨学生を卒業しても遊びに誘ってくれる先輩たちがいて、私にいちばん気を遣ってくれて、いちばん仲良くしてくれた方々とは、今でも交流があります。

世話クラブ＝上尾クラブさんとの2年間の思い出は遣りきれないので簡潔にまとめて、いつも気を遣って優しく接してくれる同世代同士の会話で得ることのできない新しい知識をたくさん学んだことも大きいです。また家族のような安心感を与えてくれました。そしてクラブの皆さんは自分の仕事をもって忙しいのに、米山の活動に責任をもって取り組んでくれて、その姿はとても格好良いなと思いました。仕事が忙しいロータリアンの皆さんが時間をさいて例会に来ていらっしゃる姿を見て、私も例会に出席しなければいけないのだと思います。

カウンセラーは2年間いたの2人います。1年目は樋口さんで、2年目は大塚崇行さんでした。お二人ともとても優しく、優しすぎるくらいで、私の学業をいちばんに心配してくださいました。私の両親は勉強事情なんて知らないのですが、なのでまわりに心配してくれる身内はいないのですけれど、カウンセラーの方から「頑張って」って言われたら



「頑張ろう」という気持ちになりました。また私の成功自分の子供のように喜んでくれてお祝いしてくださる方々でした。すべてのことをお優先で考えてくれる優しい方々でした。きちんと自分の価値観を持ち、様々な物事に接している、人間的に尊敬できる方々でした。すごく感謝をしています。

奨学生生活をまとめると、1年目は知り合いがいなくて馴染めない、人前でのスピーチが苦手など、周りに慣れ、ついていくのに必死でした。2年目は継続生でもあることから米山記念奨学生のリーダーになり皆をまとめる側になり、社会人の方々と接し方がわかってくるなど、大勢の方の前で喋るのにも慣れ、人間的に成長させてくれた場所だと思いました。そして今後、自分がどのような人間になるべきか考えるようになり、他人が動くのを待つだけでなく自分から積極的に動くよう、思いやりのある皆さんのような人間になろう、就職先には中国にも支店があるのでもし上海支店などに配属されたら母国と日本との架け橋になろう、と思いました。

また皆さんへの恩返しはどうしたらいいだろうと考えるようになり、ロータリーさんとの関係を続けたいので、学友に入り奨学生の手伝いしようと思いましたが。また上尾クラブさんとのつながりを失わないようにしようと思ひ、今後は上尾に来る機会があったら例会に参加したいなと思ひました。さらには芯のある立派な人間になろう！と思ひて、結局、自分が立派な人間にならなかつたら恩返しにならないなと思ひたんです。

2年間、本当にたいへんお世話になりました。

「さようなら」ではなく「またね」ということで、今後もよろしくお願いいたします。ご静聴いただきありがとうございました。



スマイル 鄭さん、大学卒業&米山終了おめでとう！社会人になって、時間があれば上尾に遊びに来てほしいね！

出席率
出席 会員数 38 出席数 21
欠席 欠席数 17 (%) 55.26

前回回確定 欠席数 5
修正(%) 86.84 (M・U) 9

例会日 毎週木曜日 12:30～13:30 事務所 〒362-0035 埼玉県上尾市仲町1-8-31 新和エクセルビル303
例会場 東武バネケットホール4F(ポリアス) TEL 048-775-7788 / FAX 048-776-9799